

(別紙3)

令和7年度 指定管理者業務実績シート

作成年月日 令和8年(2026年)6月30日

部	観光部	課	観光総務課
---	-----	---	-------

施設名・所在地	函館市函館山山麓観光駐車場（函館市元町18番）		
設置条例	函館市駐車場条例		
指定管理者名	株式会社マルゼンシステムズ	指定期間	令和4年（2022年）4月1日～ 令和9年（2027年）3月31日
指定管理者の特別な要件			選定区分 公 募 非公募
設置目的	マイカーやレンタカーを利用する観光客が増加している状況のなかで、函館山山麓周辺地区は、観光客が利用できる駐車場が少なく、路上駐車等による交通渋滞を招いている状態にあることから、これらの解消を図るとともに、観光客や市民の利便に供することを目的とする。		
設置年月	令和2年4月1日	建設費	
構造規模等 耐用年数	・敷地面積 574.2㎡ ・収容台数 乗用車 47台		
開館時間 休館日等	・供用期間 1月1日～12月31日 ・供用時間 0：00～24：00		
料金体系	1時間まで300円、以降30分毎150円加算 1,000円（100円券11枚セット）の回数券あり （函館山ロープウェイ(株)の駐車場との共通利用券） ※利用料金制の採用 ☐ 有 ・ ☒ 無		
1 指定管理者が行う業務の内容および実施状況 (1) 管理業務 ・駐車場の利用に関すること ・駐車場の安全確保に関すること ・駐車場の維持管理に関すること ・駐車場の運営に関すること ・駐車場使用料の徴収、収納事務に関すること (2) 委託事業 ・使用料収納事務委託			
2 市民サービス向上のためのその他の取り組み実績 ・連休およびイベント開催時には、駐車場利用者のスムーズな出入と歩行者の安全確保のため、警備員を増員している。			
3 市民ニーズの把握の実施状況 ・主な意見 割引に関する問い合わせ、函館山山麓観光バス駐車場の利用に関する問い合わせ			

4 施設の利用状況（利用者数、稼働率など）

・令和7年度の月別利用台数（単位：台）

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
利用台数	3,356	4,034	3,711	4,122	5,183	4,419	2,578	3,353	2,122	2,053	2,638	3,868	41,437

・年度別利用台数

	← 指定期間 →		← 指 定 期 間 →				
	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	(単位：台、千円)	
利用台数	22,455	37,151	41,747	46,306	42,317		
使用料収入	6,602	11,215	13,052	15,482	14,530		

5 指定管理者の収支状況

(単位：千円)

		令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
収入	委託料	18,258	18,567	18,863	19,172
	利用料金収入				
	その他収入				
	計	18,258	18,567	18,863	19,172
支出	人件費	12,175	12,408	12,419	13,352
	水道光熱費	1,520	1,463	1,802	1,365
	通信運搬費	139	129	163	150
	維持補修費	195	107	123	142
	印刷製本費	78	77	78	84
	保守等委託料	751	751	751	751
	その他経費	3,400	3,622	3,507	3,328
	計	18,258	18,567	18,863	19,172
当該施設の利用者一人当たり税金投入コスト		△0.17	△0.18	△0.19	△0.20

※令和4年度から、当該収支については函館市元町観光駐車場・函館市函館山麓観光駐車場の合計額となります。

6 モニタリングの実施状況および指定管理者に対する改善指示等の実施状況

毎月、利用台数等の報告を受けるとともに、職員が当該施設へ出向き、施設の状況を確認し、指定管理者とのヒアリングを実施している。

7 指定管理者に対する評価

① 指定管理者の自己評価

区分	評価	評価の内容	課題と今後の対応
業務の履行 状況	☐ A ☒ B ☐ C ☐ D	・ゴールデンウィークや盆等の大型連休時、イベント開催時等には警備員の増員配置を行い、利用者のスムーズな出入り誘導と歩行者の安全確保を図った。 ・冬季間において、路面凍結による車両のスリップ又は利用者の転倒事故発生が予測された場合には、融雪剤を散布する等の対策を講じた。	今後も駐車場利用者が安全で快適に利用できるよう管理運営に努めたい。
サービスの 質の状況	☐ A ☒ B ☐ C ☐ D	・協定書を遵守し、事業計画書を水準どおりに実施した。	丁寧な接客を心がけ、駐車場利用客の増加につなげたい。
団体の経営 状況	☒ A ☐ B ☐ C	・指定管理業務における事業収支は適正に行った。	今後も安定した経営ができるよう努力していきたい。

② 市の指定管理者に対する実績評価

区分	評価	評価の内容	課題と今後の対応
業務の履行状況	☐ A ☒ B ☐ C ☐ D	・使用料の徴収、収納管理は適正に行われている。 ・業務仕様書に基づく事業を適切に遂行されている。 ・仕様書等に定める保守管理（設備の点検、維持補修、清掃）を適切に行っている。 ・事故発生時には、必要な措置を講じ、速やかに市へ報告がなされている。	今後も利用者が安全・快適に利用できるよう適切な維持管理に努められたい。
サービスの質の状況	☐ A ☒ B ☐ C ☐ D	・従業員の接遇が適切に行われている。 ・苦情、要望に対し迅速かつ適切に対応している。 ・混雑緩和の取り組みとして、タクシー乗降場を整備して実証実験を行った結果、場内の安全が確保され利用者の利便性が向上した。	今後も駐車場利用者が快適に利用できるよう適切な管理に努めるとともに、駐車場利用者確保に向けた宣伝等に努められたい。
団体の経営状況	☒ A ☐ B ☐ C	・指定管理業務における事業収支は適正であり、経営状況に問題はない。	引き続き、健全な経営に努められたい。

◎「業務の履行状況」「サービスの質の状況」

- A 協定書を遵守し、事業計画書及び仕様書の水準以上がなされている。
- B 協定書を遵守し、事業計画書及び仕様書の水準どおり行われている。
- C 協定書を遵守しているが、事業計画書及び仕様書の水準をやや満たしておらず、課題がある。
- D 協定書や事業計画書に不履行がある。または、業務水準を満たしていない。

◎「団体の経営状況」

- A 事業収支、経営状況に問題はない。
- B 事業収支、経営状況の今後に注意を要する。
- C 事業収支、経営状況に早急な改善を要する。